

磯辺小学校

コミュニティ・スクール導入前も



地域と学校の 協働活動



コミュニティ・スクール導入

学校運営協議会で意見や思いを伝えあう

「目ざすこと」や「課題」を共有する。そして解決にむけて、一緒に考え、話し合っていく

「子どものために」という思いと活動をつないでいく

「地域とともにある学校づくり」

子どもの活動の充実と
子どもの笑顔

今ある活動を
今後につなぐ

みんなで考え、話し合い、
できることをやっていこう

学校運営協議会での協議を重視

「情報共有」だけでなく、「何のために、何を、どのようにする」のか考える場」へ

○学校の課題について、
まず、話し合ってみる

○すぐに解決できなくても
「みんなで考えていく」
という意識で臨む。

R4コミュニティ・スクール準備委員
会で、磯辺小の課題について協議



【課題】

「悪天候時の送迎
や自然災害時の
引き渡しの経路」

地域学校協働活動

例：ママの会の活動



ミシン縫いの指導のサポート



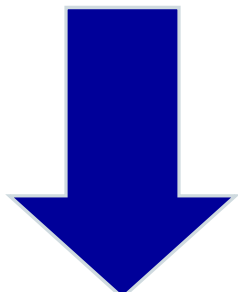
校外学習の引率の手伝い



七夕キャンプ（野外活動）
ホットドッグの準備

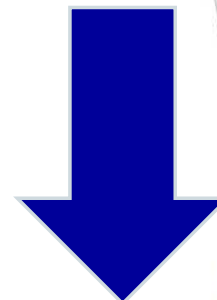
今後考えていること

南陽中学校の生徒や地域
在住の高校生との連携



- 大人だけでなく、未来の地域を担う、中高生とのつながりを
- 中高生の自己肯定感や有用感にもつながる

「むくろじ学習
サポーターズ」の募集



- サポーターを増やし、学校と地域の連携を持続可能に
- 地域の人同士のつながりを生むきっかけに